

和と洋の奏でる新しいぶき in 岩沼

～和と洋の奏でる新しいぶき～



箏と尺八の為に書かれた曲を、ヴァイオリン、チェロ、ピアノと共に。
和と洋の伝統楽器の融合で生まれる、新しい音楽の息吹をお届けします。



《演奏曲目》

①フライパンの上のキリギリス ②譚歌 ③草笛の頃 ④さくらさくら、シャボン玉 ⑤秋の曲 ⑥リープ ～跳躍～ ⑦証城寺のスケルツォ

2016年 **12月4日(日)** 開場13:30 / 開演14:00
岩沼市民会館 大ホール

入場料

- ▶ 全席自由(一般) **2,000**円(当日**2,500**円)
- ▶ 全席自由(高校生以下) **1,000**円(当日**1,200**円)

※未就学時の同伴入場はご遠慮下さい。

9月27日(火) 発売開始



プレイガイド

【岩沼市】岩沼市民会館(☎0223-23-3450)・岡文(☎0223-22-2021)・手芸の店まむ(ヨークベニマル岩沼店)(☎0223-29-3891)
【仙台市】藤崎(☎022-222-8475)・梅屋楽器店(☎022-222-8475)・熊谷楽器店(☎022-223-1086)
【その他】ローソンチケット(Lコード22095)・チケットぴあ(Pコード307-282)・イープラス(<http://eplus.jp>)
一般社団法人 日本伝統文化振興協会(携帯 080-3338-7666 大友)

主催：岩沼市・岩沼市民会館文化事業協会・TBC東北放送 後援：一般社団法人 日本伝統文化振興協会
協力：スタジオ“るねっく” お問い合わせ：岩沼市民会館(TEL 0223-23-3450)

和ごころみらいコンサート in 岩沼 出演者プロフィール

大友 憧山(尺八)

亘理町在住。東北学院大学在学中より尺八を始める。
故高橋了山に師事、都山流尺八を学ぶ。ジョン・海山・ネプチューンに師事、ジャズ・フュージョン等を学ぶ。
平成元年より、都山流本曲コンクール全国大会複数回入賞。
リサイタル『大友憧山尺八の世界』開催の他、様々なシーンでのコンサート・ライブ出演多数。
伝統的な古典曲から、ジャズ、シャンソンや現代音楽まで、幅広い表現力と演奏技術が観客から高い評価を受けている。
現在、都山流竹琳軒大師範、都山流憧山会主宰、宮城県芸術協会邦楽部副部長、仙台三曲協会理事、都山流尺八楽会宮城県支部幹事、一般社団法人日本伝統文化振興協会理事長、亘理町観光親善大使、仙台市と亘理町にて尺八教室を開講。



関野 由美子(箏・十七絃)

東京都出身。4歳より生田流箏曲宮城会 大畠 博子に師事。
1982年、岩沼市に転居。1984年、岩沼在住の箏・尺八演奏家と共に岩沼邦楽会設立。2002年、仙台にて「関野 由美子 箏・三絃リサイタル」開催。2004年～2005年、ウィーンフィルメンバー「ウィーンソリストトリオ」と共演。2009年には「ウィーンヴィルトゥオーゼン仙台公演」で東京エレクトロンホール宮城にて共演。2006年に「箏・尺八アンサンブル 杜に吹く風」を結成。楽楽ホールにて、2006年、2010年、2013年、2016年と4回のコンサート開催。現代作曲家の作品のレコーディング参加や学校公演・講師等、活動中。
現在、生田流箏曲宮城社大師範、宮城仙台会会員、仙台三曲協会会員、アンサンブル 杜に吹く風主宰、岩沼市にて箏・三絃教室を開室。岩沼市立玉浦中学校他で箏曲指導。



山本 高史(ヴァイオリン)

愛知県豊川市生まれ。
1990年愛知県立芸術大学音楽学部卒業。1992年同大学大学院音楽研究科修了。同年渡独。
1994年ドイツ国立カールスルーエ音楽大学修了。
帰国後、1995年より(公財)仙台フィルハーモニー管弦楽団ヴァイオリン奏者としてオーケストラの演奏活動を始め、2008年4月より同楽団第2ヴァイオリン首席奏者となり現在に至る。
現在までに長谷川 一、中村 桃子、岡山 芳子、イェルク・ヴォルフガング・ヤーンの各氏に師事。



高橋 咲子(チェロ)

仙台市出身。洗足学園大学音楽学部チェロ科卒業。
チェロを丹野 弥之助、伊東 毅、雨田 光弘の各師に師事。
1990年仙台フィルハーモニー管弦楽団にチェロ奏者として入団。
元山形大学教育学部音楽科非常勤講師。
2000年より仙台北教会を拠点として室内楽のコンサートを定期的で開催するなどの演奏活動に取り組んでいる。
現在、仙台フィルハーモニー管弦楽チェロ奏者、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」仙台教室講師。



稲垣 達也(ピアノ)

東京生まれ。宮城県富谷町在住(2007仙台市より転居)。
学生時代、仙台のうたごえの店「バラライカ」で音楽を通じた「人との出会い」に魅せられ、大学院修了後プロとして活動を始め、ジャズ、ロック、カントリー、シャンソンなど様々なジャンルを経験。Jazzで鍛えられた自在な即興性を生かして、ダンス、芝居、朗読など様々なアーティストとのコラボレーションを展開。2005年6月「みやぎダンス」の作品『アスタリスク』にてロンドン公演をはたし、海外でもその音楽性は高く評価された。作曲家・アレンジャーとして劇・映画音楽やCMの作曲・制作を多数手がけ2004年にはNHK BS1「おはよう世界」の全音楽を作曲・制作(放映'04～'07)。1994年から障害者施設、学校での演奏を始め、その経験をもとに2001年に障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しむ『とっておきの音楽祭SENDAI』を立ち上げ実行委員長を7年間つとめる('01～'07)。



いわぬま児童合唱団

いわぬま児童合唱団は、音楽を通して子どもたちの健やかな成長をとの願いを込めて平成2年に設立し、去年25周年を迎えました。
岩沼近郊の4歳から小学生で活動しています。
活動内容は、岩沼公民館祭り、夏祭り等出演、老人施設慰問など。
合唱団指導：富樫 範子(ピアノ)/高橋 恵美(指揮者)



佐藤 育美(司会)

1968年3月19日生まれ、宮城学院女子大学卒業。
大学在学中から活動、フリーアナウンサーとして28年目。各放送局でリポーター、ナレーションを務め、各種イベント司会も多数。
現在は、東北放送ラジオ「それいけ! ミミゾー」、宮城テレビ「OH! バンデス」に出演。
また日本語教師、母校の宮城学院女子大学日本文学科講師も務める。

